

現代GP >>> Good Practice Newsletter

2006年10月

NO.5

発行 日本福祉大学現代GP推進室

テーマ「知多広域圏活性化にむけた学生の地域参加 —学部の実践型教育の強化を通じて—」

11月30日、 産業観光プロジェクトの 発表を行います



現代GPを始動してから3年目になりました。
昨年11月に開催した中間報告会以後の取組をまとめた
中間発表を11月30日、美浜キャンパスにて行います。
中心テーマは、“観光産業”です。

実施日程

日時：2006年11月30日(木)

15:00～16:30

場所：日本福祉大学 美浜キャンパス
研究本館 5階 大会議室

日本福祉大学副学長
現代GP統括責任者
加藤 幸雄

中間発表会にご参加下さい。

2004年から始まった、知多の「地域再生計画」に対応する本学の地域連携プロジェクトの活動は、皆様のご支援により、着実に成果をあげてきております。地域の歴史、文化、教育、産業など、その活動は多方面にわたっていますが、その中から、

このたび産業観光に関わるプロジェクトの活動をとりあげ、発表会を行うことになりました。

中部国際空港の利用者調査、小中学校や養護学校での知多地域の校外教育、留学生も参加した国際観光のための提言など、ユニークな報告が準備されています。ぜひお越し下さい。また本ニュースレター第5号では、継続している取組のほか、連携自治体の山形県遊佐町での取組などを掲載しています。ご覧いただき、地域振興に携ってられる皆様から忌憚のないご意見、ご援助をお寄せいただけることを期待しています。

報告者一覧

Project/テーマ/報告者

●産業観光プロジェクト

知多半島における学校外教育活動の現状 —産業観光の発展の基盤研究—
(担当) 社会福祉学部教授 磯部 作

●国際プロジェクト

留学生との共同による中国人観光客を対象とした
知多半島ガイドブックづくりの経験
(担当) 福祉経営学部助教授 原田 忠直・国際プロジェクト学生代表

●中部国際空港利用者調査結果についての報告

2006年10月に実施した空港利用者調査結果報告
(1班～6班の学生プロジェクト)

Contents

11月30日、中間発表会があります	1	常滑でのイベントへの協力	6、7
産業観光関係プロジェクトについて	2、3	一木橋あっちべたこっちべたフェスタの取組み	
活動報告①第3次空港調査実施計画		尾張大野古今散策の取組み	
活動報告②知多半島の古絵葉書に残された風景の現状		美浜町安心のまちづくり	8、9
活動報告③国際ガイドブック作成プロジェクト		設楽の山々に子どもたちの歓声を!	10、11
山形県遊佐町でのフィールドワーク	4、5	高校「総合的な学習」支援	12